

日本WHO協会 関西グローバルヘルス(KGH)の集い
オンラインセミナー第3弾(YouTube生配信)!

COVID - 19からの学びは国境を越えて

第2回(第15回KGHの集い)

オンライン国際協力 できること、できないことは、なに?

日時:2021年6月2日(水)19:00~20:30

- 試験的に1週間の見逃し配信サービスを行う予定です。
見逃し配信での視聴にも参加登録が必要です。

話題提供

❖ **安田 直史 氏** (近畿大学社会連携推進センター)

コメンテーター (五十音順)

❖ **足立 健太郎 氏** (株式会社miup バングラディッシュ駐在)

❖ **勝井 由美 氏** (日本WHO協会ラオス小児外科プロジェクト)

❖ **山本 貴子 氏** (甲南女子大学大学院看護学研究科)

❖ **吉川 健太郎 氏** (株式会社Famileaf代表、京大病院)

● ミニ・パネルディスカッション

～話題提供者から～

COVID-19のパンデミックによって、従来の保健医療、国際保健協力では不可欠と考えられていた現場での協働、対面での信頼関係などは非常と困難になった。半面「オンライン〇〇」という新技術が爆発的に普及する中で、さまざまな新たな取り組みが生まれており、パンデミックが、今後の保健医療、国際保健協力のあり方を大きく変えるという予兆を感じる。どのような斬新な取り組みが生まれているのであろうか。いったい従来の何がオンラインで置き換え可能で、何が置き換えることができないのだろうか。単なるイノベーションの見本市ではなく、真に有効・適正でニーズに応じたポストコロナの国際協力について、事例を参考にしながら考えてみたい。

参加方法

右記QRコードまたは<https://forms.gle/exeXMf2DWNcwzvCr7>から、お申込み下さい。後日YouTubeのリンクをメールでお送りします。

お問い合わせ 関西グローバルヘルスの集い運営委員会

kansai.gh.tsudoi@gmail.com (メールでお問い合わせ下さい)

